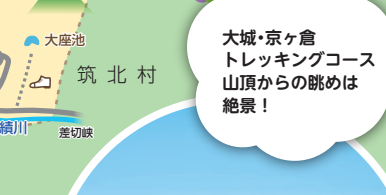


生坂村 ガイド マップ

IKUSAKA
VILLAGE
GUIDE MAP



山清路エリアの
詳しいマップは
裏面を見てね！



大城・京ヶ倉
トレッキングコース
山頂からの眺めは
絶景！



生坂村の
おいしい ぶどうや
地形を活かした
アクティビティを
楽しんでね！



イクサカラット
PRキャラクター
カラットリン

凡例			
	宿泊		神社・仏閣・お堂
	飲食		遊歩道/トレッキング
	名所		マレットゴルフ
	公園		その他施設
	体験		絶景ポイント



生坂村

信州生坂村

長野県東筑摩郡の人口約1,800人の村。山清路や道の駅など見所は豊富。トレッキングやパラグライダーが楽しめるレジャースポットも充実しています。

Access

お車をご利用の場合

- 長野自動車道 「安曇野IC」から35分
- 長野自動車道 「麻績IC」から40分

村営バスをご利用の場合

JR篠ノ井線「明科駅」より生坂村営バスを運行しております。
※詳しくは生坂村ホームページ「村営バス時刻表」をご覧ください。

電車をご利用の場合

JR篠ノ井線「明科駅」からタクシーまたはバス

東京駅	JR北陸新幹線	長野駅	JR篠ノ井線	明科駅
新宿駅	JR中央本線	松本駅	JR篠ノ井線	
名古屋駅	JR中央本線			

生坂村観光協会

長野県東筑摩郡生坂村5493-2
TEL.0263-69-3112 FAX.0263-69-3115
<http://www.village.ikusaka.nagano.jp/kankou/>



長野県地域発元気づくり支援金事業

長野自然100選に選ばれた景勝地

信濃十名勝 山清路



生坂村観光協会



長野県東筑摩郡生坂村5204番地1 TEL.0263-69-1930



Information

山清路を訪れた記念に生坂村オリジナルパンパツを買おう！

生坂村観光協会

「道の駅 いくさかの郷」で自撮りした写真を「道の駅 いくさかの郷」に
アップして、オリジナルパンパツをプレゼントします。

写真と自分の顔が写るオリジナルパンパツをプレゼントします。

生坂村観光協会

写真と自分の顔が写るオリジナルパンパツをプレゼントします。

生坂村観光協会

写真と自分の顔が写るオリジナルパンパツをプレゼントします。

生坂村観光協会

信濃十名勝山清路 ビューポイント

山清路は犀川と麻績川の合流点にある大峽谷。長野自然100選にも選ばれた景勝地。特に秋の紅葉は素晴らしく、周辺は整備されているので散策も可能です。

- 1 山清路橋
- 2 新山清路橋
- 3 猿とび岩
- 4 水神岩
- 5 信濃十名勝看板
- 6 犀川線開通記念碑
- 7 仙人滝
- 8 信濃十名所当選碑
- 9 花の本十一世句碑
- 10 山清路大橋
- 11 島台の松
- 12 道祖神
- 13 展望台
- 14 休憩小屋
- 15 開田記念
- 16 舗装記念
- 17 歌碑
- 18 平林昌樹先生頌徳之碑
- 19 信濃十名所山清路碑
- 20 トイレ
- 21 山清路の郷資料館
- 22 魔王岩
- 百体観音



山清路を巡ると
きれいな景色に
たくさん出会えるよ！

山清路伝説

松本平は太古、一面に湖であった。ここに犀竜が住んでいて、白竜王(日輪、大日如来の化身)との間に泉小太郎が生まれ、泉小太郎に自分の姿を見られることを恥じて、湖水に隠れてしまった。泉小太郎は母の行方をたずね歩き、やっと熊倉の下田奥の尾入沢(松本市島内と安曇野市豊科田沢の境)でめぐり会うことができた。犀竜は「我は諏訪大明神の化身である。氏子を繁栄させたいと思う。背中に乗りなさい。この湖水を突き破り平地とし人里にしたい」といった。泉小太郎はいわれるままに尾入沢から犀竜に乗り、山清路の大岩を突破し、水を越後の海に流し落として、松本平を肥沃な人里とした。この後、犀に乗った所を犀乗沢、そこから千曲川までの川筋を犀川というようになったと伝えられている。山清路は泉小太郎が一番苦勞して突破した難所である。そのおかげで生坂の地も人里となった。かつては、感謝とこの地の発展を祈って毎年五月に犀竜小太郎祭が盛大に行われていた。

山清路という地名は、昔この付近に山(三)清寺という寺があったことからつけられたといひ、今も寺跡がある。山清路の名勝は明治以降、犀川下りの人々により有名となり、昭和三年新愛知新聞社主催により、信濃十名勝の第二番に選ばれた。昭和六十二年には朝日新聞社、長野県、テレビ信州、森林文化協会の公募により、長野の自然100選の一つに認定された。

山清路 金戸山の百体観音

南会から上の久保街道、新切街道を金戸山へ登ると西国三十三番が道端やその周辺に点在しています。金戸山頂上から鷺ノ平へ下りる道には坂東三十三番があります。頂上周辺には西国、坂東合わせ約50体の観音様が見られます。山清路の国道からの遊歩道沿いに秩父三十四番のうち10体余りが見ることができます。種類は聖観音、千手観音、十一面観音、如意輪観音、馬頭観音、不空罽索観音、准胝観音などがあります。百番供養塔のうち会側が寛政10年(1798)、鷺ノ平側が文化年間(1804~18)であることから、その時代に近在の寄進者により建てられたものと考えられます。石工は八坂村(現在の大町市八坂)田屋の常右衛門以外知ることができません。

●※主だったものを表記しています



凡例

- 巡礼道
- 西国三十三番札所
- 坂東三十三番札所
- 秩父三十四番札所

国道は交通量が多いため通行の際は車にご注意ください